

広報

いとまん

11

November 2009
【No.531】

新型インフルエンザの
予防接種について





永井隆 平和賞

自らも被爆しながら被爆者医療につくした故永井隆博士の精神をたたえ、島根県雲南市が毎年開催している平和作文コンクール「第19回永井隆平和賞」。全国、海外2,101点の応募の中から、中学生の部で金城美和さん(西崎中学校3年)が最優秀賞、久田健人君(同)が優秀賞に選ばれました。雲南市によると同じ学校から入賞者が複数出るのは初めてだそうです。二人は「チャンスを与えてくれた先生方や家族、周囲の人に感謝の気持ちでいっぱいです。これからの人生に生かしていきたい」と話していました。入賞した二人の作文を紹介します。

最優秀賞

平和作文コンクール「第19回永井隆平和賞」

受け継ぐ平和



金城美和 さん
西崎中学校3年

今年、72才になる私の祖母は、今から64年前に起きた沖縄戦の犠牲者の一人です。眠っているはずなのに、開いたままの左目。小さい頃から、不思議な気持ちで見えていたその目は、失明しています。

一緒にお風呂に入っていた頃、つい目に入った腕のヤケドや、太ももあたりの、銃で撃ち抜かれたような痛々しい傷跡。幼い心にも、それらの傷について触れることにはためらいがあり、口に出すことはできませんでした。ところが、私が15才の誕生日を迎えた時でした。祖母が自分の戦争体験を詳しく話してくれ

ました。

沖縄戦当時、祖母は小学1年生でした。戦争が激しくなると、学校が兵舎に変わり、民家が兵隊たちに奪われていったそうです。祖母達は、壕で不自由な生活を強いられました。父親は、中国へ出兵し、母親は看護員としてかり出され、壕に帰らない日が多かったそうです。幼い弟と、心細い日を送ったと言います。ついに帰ってこなくなった母親を探すために壕を出て、砲弾の飛び交う中、さまよいあるきました。道ばたには、命を落とした人々の無惨な姿がありました。しかし、怖がる余裕もなく

その上を必死で歩いたそうです。「地に這ってでも生きたい。」という思いだけがあつたそうです。幼い子供4人は、あちこちの壕を転々としていました。壕を見つけ入ろうとすると、「あっちへ行け」「子供は入るな。」と追い出されたそうです。草の茂みの中や木の下で小さく隠れながら眠りました。しかし、寝付けない日々を過ごしました。

そんな中、軍とはぐれた母たちと再会することができました。やっと大人達と、偶然見つけた民家で生活できました。数日間はこの隠れ家で、食料にもありつけました。

「このまま戦争が終わってしまえばいいのに」と、思ったのもつかの間、「空襲だ、逃げろ!」という大人達の叫び声と同時に、すさまじい爆発音。

祖母たちは、体が小さかったので床下に隠れることができた。どうにか命だけは助かりました。大人達は、爆発で倒れた石柱の下敷きになってしまいました。母は、「南へ行きなさい。」という最後の言葉を残して、亡くなったそうです。その時、爆撃の破片が祖母の左目を直撃しました。そして、米兵の撃った弾が左足を貫きました。当時のことは今でも夢にみるそうです。弟も亡くし、戦死したという

父親のことわからず、家族で一人だけ残りました。

戦後、「勉強したい」と、思っても教育を受けることはできませんでした。生きるために働かなければなりませんでした。

祖母は中学校の教育を受けていません。しかし、「勉強したい」一心で、自分で学習し、中学校卒業の資格を得ました。そして、高等学校の教育を受けたのです。さらに、もっと「勉強したい」と、大学も卒業しています。さらに、常に自分が興味をもったことには必ずチャレンジするという姿勢を持ち続けています。

72才の今も祖父と二人でクリーニング店を経営しています。このパワーは、いったいどこから湧いて来るんだろう。」と、不思議に思います。

「生かされているから自分ができることは何でもやってみる」という、祖母のチャレンジ精神に圧倒されます。悲しく苦しい体験をした人だからこそ、「今を生きる」ことの大切さを知っているのだと思います。

つらく、悲しい事実を、15才になった私に話してくれた祖母に感謝します。そして、「生命の尊さ」「平和の尊さ」を伝えてくれた祖母の思いをしっかりと受け継ぎたいと思います。

今日も祖母は明るく元気に働いています。

優秀賞

平和作文コンクール「第19回永井隆平和賞」

託された未来



久田健人 君
西崎中学校3年

朝、いつものように、ああ、ただしく家族を送り出し、ホット一息ついた母。そこに、

一本の電話。沖縄県糸満市真栄里に住んでいる父方の祖母からでした。声にならない、ふるえた声でした。「今の音聞いたね?太(僕の父)は、今日、現場はどう?大丈夫ね・爆弾が爆発しよったよ。ガラスも揺れて、地響きも大きかったよ。」

父は前日、その現場を離れ、中部の方で作業していました。息子の無事を知った祖母は、電話の向こうで泣いていました。そして母ももらい泣きしたそうです。

2009年1月14日、「糸満

市小波蔵で水道工事中に不発弾「爆発」のニュースが、沖縄中を駆けめぐりました。

父の仕事仲間は、事故現場近くで作業をしていて、かなり大きな土の塊が降ってきたといいます。近くに止めてあった車は、ガラスが割れ、車体もへこんでしまったといいます。

そのことを母方の祖父に話しました。すると祖父は「健人、今になっても沖縄は戦争は終わっていないんだよ」と、苦渋に満ちた顔で言いました。その時、祖父の言葉の真意を理解することはできませんでした。

毎年、「慰霊の日」が近づくと、学校では「平和学習」の取り組み

みを行います。僕は母の実家に行き、祖父の話聞きます。素面では絶対に話しません。泡盛を少しづつ飲みながら、「戦争の話」をしてくれます。僕は、あまり真剣に聞きませんでした。ところが、いつのころからか、祖父の話に耳を傾けるようになっていました。

沖縄戦当時、祖父は5歳でした。両親、兄弟、妹の6人家族。そして、あと一人家族が増えることになっていました。身重の母を父は気遣い、南部へ疎開することを決めました。その途中、急に破水した母を近くの空き家に入れました。その途端、砲弾が直撃しました。父の見てる前で二人の命は燃え、消えてしまったのです。その後も、戦闘機の銃弾で父、兄、姉を失い、残ったのは祖父と3才の妹だけになりました。しかし、再び戦闘機に遭い、それから逃げようとして、妹とはぐれてしまいました。二度と会うことはできませんでした。

5才の祖父のシャツの裾を強く握りしめながら歩いていた3才の妹。その感触を、64年たった今でも思い出すという祖父。「あの時、なんで妹とはぐれたかなんで探せなかったのか、悔やんでも悔やみきれないと、祖父は涙を浮かべながら話します。

それから、祖父は一人で逃げまどいます。水や食糧を、亡くなった兵隊からとり、5才の少

年は飢えをしのぎ必死に生きました。

そんな中、あるお姉さん達と出会い、ついて行きました。そこは現在の「ひめゆりの塔」の中にある「壕」でした。中には数百名の人々が隠れていたそうです。そのお姉さん達は、「ひめゆり学徒」だったのです。

ある日、水汲みに行くというお姉さん達に無理矢理ついて行きました。水を汲んで帰ると、壕の中に毒ガスがまかれ、全員亡くなっていったそうです。祖父の話は「信じられない」というより、「信じたくない」気持ちで聞いていました。しかし、それは紛れもない事実で、そういう悲惨な出来事は、沖縄のあちこちで起こっていたそうです。

家族で唯一生き残った祖父は、「奇跡」だと思ったそうです。しかし、それは「奇跡」ではなく、亡くなった家族から「託された命だ」と思うようになった」と、言います。

「今でもまだ戦争は終わっていないよ」という祖父の言葉をしっかりと受け止めました。そして、「平和講演会」で語られた宮良ルリさんの言葉が胸の奥からこみ上げてきました。

「皆さんにお願いしますよ。平和な世の中を築いて下さいよ。絶対に戦争をしてはいけませんよ。頼みましたよ。約束しましたよ。」



市史だより 154 ハワイから里帰りした 家族写真

「嘉数カマド八十五歳生年祝記念昭和八年旧正月六日」と題字のあるこの写真は、字真栄里の屋号「前真知田」嘉数進さん宅の一番座に掲げられている。沖縄戦で多くの貴重な資料が焼失したなか、この写真はハワイに移民した親族から戦後沖縄の嘉数さんたちの元に届けられた。嘉数さんの曾祖母にあたるカ

マドさんの数え八十五歳のトウシビー（生年祝い）に、正装した親族が赤瓦の「前真知田」の家屋の前に勢揃いして撮影したものだ。前列の白髪の女性がカマドさん。カマドさんは一八四九（嘉永二年、酉年生まれである。昭和八（一九三三）年、旧正月の最初の酉の日が六日に当たるため、この日にトウシビー祝いが開催された。その五年後カマドさんは数え九十歳で亡くなった。当時としては大変な長命であった。

カマドさんの後ろに立つ若者はカマドさんの孫で、嘉数さんの父亀吉さん。「前真知田」はカマドさんの長男の太郎さん、孫の亀助さん、亀二さんがハワイに移民。沖縄の家を守っていたのが亀吉さんだった。ハワイに住む亀助さんは現地で金融業を営み、戦後の荒廃した沖縄を復興させようと、ハワイで救援活動に尽力したことで知られる。沖縄に豚を送ろうと提案し、輸送船の手配や船に乗る人選にも深く関わった。

あなたの家にも古い写真がありませんか。このコーナーに関する問い合わせは教育委員会文化課市史編集担当（☎八四〇一八一六）まで。



Vol.5

マイスターとは、ドイツ語で親方・名人・匠など、専門技術を身につけた職人を意味します。

「Roman Meister」糸満マイスター

「連載」糸満の技術・伝統を支える人々



親子2代にわたって老舗の畳店を営む金城武秀さん（38）。高校を卒業して数年、電気工事士の職に就いていましたが、父親の後を継ぎたいと思うようになり畳の世界へ。創業から40年。10年前に父親の金城武男さん（63）の後を継ぎ、2代目として現場と経営に携わっています。父親の武男さんについて

「親父は丁寧な仕事をする人でした。厳しい人でしたから丁寧な仕事を徹底的にたたきこまれました」と話します。

「私たち畳屋は、お客様のお好みにあった畳を納品して満足感を得てもらう仕事になります。納品してお客様の笑顔を見たとき達成感を感じますね」と武秀さん。以

畳の良さを伝えていきたい

きんじょう たけひで
畳職人 金城 武秀 さん

前はすべてが手作業でした。現在は機械化され大分効率的になったとはいえ、人にしかできないこともあります。「畳の張り替え時期など畳の状態は、人の手で探らないとわかりません。機械化が進んだといっても、古くなってきたものを直していくには、やはり人の手が必要です。お子さんがアトピーだったり、カビの問題など住環境のアドバースもしますよ」。

畳業界は、生活の洋風化や不況のあおりを受けて伸び悩んでいるといえます。「畳の需要は10年前に比べて半分に減りました。畳は、日本人の生活に密着しているものですが、このままでは畳屋がなくなってしまうという危機感があります。畳の良さを知らない人が増えてきているのも悲しいです。需要が減るのは仕事量に直結していますから、伝統を受け継ぐことの難しさを感じます」と武秀さん。

厳しい時代だからこそ、伝統を守りながらも時代のニーズにあった新しいものを取り入れていく必要があるといえます。「通常の畳より時間と高い技術が要求される“へりなし畳”を数年前からつくっています。デザイン性も高く人氣がありますよ」と笑顔。

「畳は納品してから、お客様との長いお付き合いが始まります。長いお付き合いの中から、一人でも多くの人に畳の良さを伝えていきたいですね」。

高校総体二ニュース第3号

「美ら島沖縄総体2010」 カウントダウンボードを設置！ ポスター・プログラム表紙図案 作品表彰！

全国高校総体開催300日前を記念して、カウントダウンボードの除幕式及びバドミントン競技ポスター・プログラム表紙図案入賞者の表彰式が、10月7日、糸満市役所1階ロビーにて行われました。

特設のバドミントンコートマットを設置した会場には、実行委員会の委員や学校関係者及び中・高校生など約100人が参加しました。カウントダウンボードは、市役所と本大会のメイン会場となる西崎総合体育館に設置され、総体開催の周知PR役を担っています。ポスター図案入賞作品の表彰式では、最優秀賞の名嘉真伽奈子さん（糸満高校）、優秀賞の北谷祥さん（南部工業高校）、金城梨奈さん



カウントダウンボードは、糸満市役所と西崎総合体育館の2カ所に設置。

全国高校総体推進室
（糸満市実行委員会事務局）
☎098・840・8121

知っていますか？ 障害のこと？

このコーナーでは「障害」に対する差別や偏見を少しでも解消できるように「障害」を身近な問題としてとらえ、6回シリーズにわたって考えていきます。

連載 第4回 「中途障害について」 その2 ～突発的な事故からの中途障害～

問い合わせ ☎ 098-840-8468
糸満市障害者生活支援センター陽だまり

中途障害とは、ある日突然、事故や病気により障害をもつことをいいます。

今回は、突発的な事故（転倒、交通事故など）からの中途障害について話をします。

仕事中（作業中）の思いがけない事故、交通事故などにより身体的または精神的障害を残してしまい、その後の生活に支障をきたすことがあります。それは、まさに突然であり、だれにも予測不可能なことです。他人ごとではないのです。

中途障害者の多くが働き盛りの成年期、壮年期の発症が多く、子供の養育や経済的な問題などが深刻です。また、家族が親の場合、その年齢はけっして若いとはいえず、難く無理の利かない年齢で身体的にも経済的にも負担が大きくなります。

例えばこのような事例があります。

転落事故による全身麻痺（60代男性）

転落事故で脊髄損傷の大事

故をおつてしまい、気づいたときには病院のベットで寝ていました。事故当時には死を覚悟するようにと宣告された。これまで元気だった体が全身麻痺という状況に現実なのが夢なのかわからず、とても恐ろしい日々を過ごしていました。今は少しづつ障害を受け入れリハビリに励んで腕を動かせるようになっていきます。

交通事故から視覚障害、左半身麻痺（30代男性） 母親手記より

事故にあつたと連絡あり、病院に駆けつけると医者からは「もしかしたらダメかもしれないけど最善を尽くします」と言われ手術になり、神に祈る心境でした。

幸い命は助かりましたが、左半身麻痺と目も不自由になつてしまい、ひとりで服を着ることも難しい状態です。「今できることからゆつくりやろう」と話しながら、リハビリのため通院しています。そこで知り合った同じ障害を持つ当事者や家族等の方々と交流したり、情報交換をしたりして毎日有意義に過ごしています。

■相談場所の活用

ある日突然の事故や病気です。障害になる、それは、障害を受けた当事者と同様に家族にとっても大きな衝撃です。入院、介護、初めて知る福祉制度、生活も変化し解決しなければならぬ問題が次から次へとあり、家族は当事者とは違った困難を乗り切つていかなければなりません。

このような問題を各相談機関に相談したり、同じように抱えている当事者や家族がつどうことで、障害を持ちながらでも残存力、回復力を活かし、やりがいや生きがいを見つけていくことがとても大切になります。



募集 第26回糸満市少年少女駅伝大会出場チーム募集

【日時】12月13日（日）8時30分
【場所】西崎陸上競技場
【対象】市内の児童生徒（小4～中3）
【競技方法】自治会（学）チーム対抗の12区間

※チームの人数不足の場合は近隣自治会との合同チームでも可

《選手名簿締め切りおよび監督会》

【日時】12月2日（水）19時

【場所】西崎陸上競技場会議室

【問い合わせ】

社会体育課

☎ 840・8164

報告 第12回糸満市スポーツ祭の結果について

10月11日（日）西崎運動公園で、糸満市スポーツ祭が開催されました。860名が参加し、新たな種目として、体力テストも実施されました。各種目の結果は次の通りです。

《自治会対抗グラウンドゴルフ大会》
優勝 西川町チーム 214点

準優勝 真栄里Aチーム 252点
3位 町端Aチーム 257点
4位 小波蔵チーム 259点
5位 大里Aチーム 259点
《小学生低学年フットサル交流大会》
★かりゆしブロック
優勝 糸満JFC
準優勝 FC高
★ゆがふうブロック
優勝 とみしろGMC
準優勝 上田FC



上：体力テストの様子
下：フットサルの様子

募集 第7回小学生テニス教室（硬式）の募集

【対象】市内の児童生徒（小1～6）
【開催日】平成21年12月5日（土）
～平成22年2月13日（土）
【時間】10時～12時
【場所】西崎運動公園テニスコート
【募集期間】11月13日（金）～12月3日（木）

【定員】先着25名（定員になり次第締め切ります。）

【参加料】3,000円（ボール代、傷害保険料込み）

【申し込み】糸満市テニス協会
itoman_ta@yahoo.co.jp

アドレスが変更になりました
【問い合わせ】寺田
☎ 090・1947・5929

報告 “楽しかったさ” アクアビクス&水中ウォーキング

爽やかな秋の下、毎週月曜日に西崎運動公園プールで行われた水中運動教室（後期）に45名が参加しました。
前半は屋外流水プールでバリエーション多彩なウォーキングを行い、後半は屋内プールでアクアビクスのリズムに乗ってアクアビクスに挑戦しました。

「定期的に実施してほしい」「楽しかったさー！友達を誘って続けたい」などと参加者の声。金城桂子さん（西崎）は「膝に負担がかからないのでとても良かったです。いいヒントになりました」と満足げに話していました。



アクアビクスの様子
水中ウォーキングの様子

報告 イチマンアツピー優勝！ 「県遠征野球大会」

第10回県遠征軟式野球大会が8月22、23日の両日瀬長島球

最優秀選手賞 大城彩芽（糸満南）
優秀選手賞 大城美聡（糸満南）
金城里佳（高嶺）
伊敷沙和（西崎）
大湾あやか（光洋）

《男子》
最優秀選手賞 上良潤起（西崎）
優秀選手賞 上原鷹（西崎）
上原秀斗（光洋）
新垣惇（高嶺）
新垣植梧（糸満）

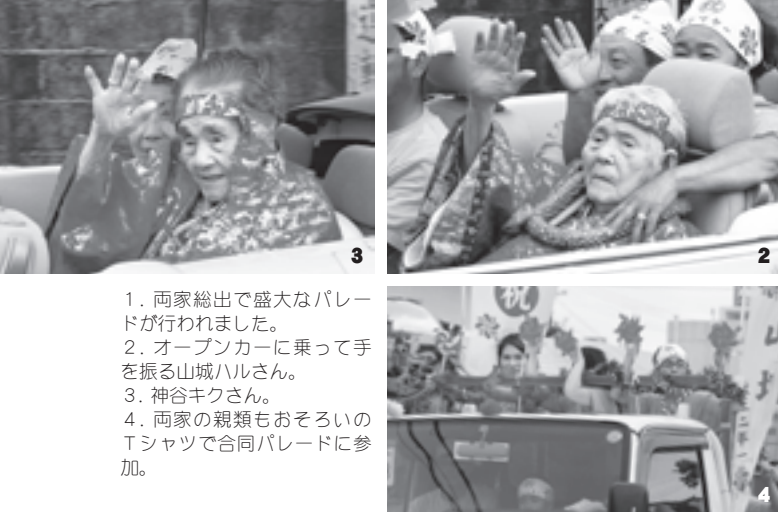
《女子》
優勝 西崎小学校
準優勝 光洋小学校
糸満南小学校
高嶺小学校

報告 第8回糸満市ミニバスケットボール普及大会結果

9月22日（火）に高嶺小学校体育館で市内小学校の男子6チーム、女子6チームが参加し熱戦が展開されました。試合結果は次の通りです。



野球でも糸満のおやじ達は熱い！おめでとうございます！



1. 両家総出で盛大なパレードが行われました。
2. オープンカーに乗って手を振る山城ハルさん。
3. 神谷キクさん。
4. 両家の親類もおそろいのTシャツで合同パレードに参加。



1

市内各地でカジマヤー



旧暦9月7日にあたる10月24日、大里区では、山城ハルさん、神谷キクさんの合同カジマヤーパレードが盛大に行われました。台風20号の影響で天候が心配されましたが、二人は風車などで飾り付けされたオープンカーに乗って区内をパレード。
二人を一目見ようと集まった区民は健康をあやかろうと握手をしたり、祝福の拍手を送っていました。



2



4



1

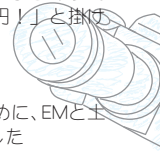


3

1. 模擬セリでは格安で購入できるとあって「1,000円!」「1,500円!」と掛け声が飛び交っていました。
2. パヤオの鮮魚販売は長蛇の列。
3. 大人気のマグロ解体ショー。
4. 漁場環境、水質環境改善のために、EMと土を混ぜてEM団子作りも行われました

大盛況! 豊かな海づくり大会

糸満市西崎の沖縄県水産公社地方卸売市場で「第15回南部豊かな海づくり大会」が10月10日、11日の2日間行われ、親子連れなど両日で約7,000人の来場者が訪れました。
人気イベント、マグロ解体



1



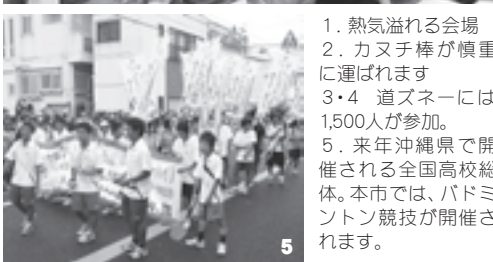
3



2



4



5

1. 熱気溢れる会場
2. カヌチ棒が慎重に運ばれます
3・4. 道ズネーには、1,500人が参加。
5. 来年沖縄県で開催される全国高校総体。本市では、パドミントン競技が開催されます。

「新友会」が沖縄一!

9月20日、糸満漁港（サザンビーチホテル前）で行われた「第1回沖縄龍舟フェスティバル沖縄一決定戦レース」で、新島区のメンバーで構成される「新友会」が初優勝。
県内29チームの中から3分56秒53の記録で見事優勝に輝いた「新友会」。舵取りの上原真治代表は「1回目の大会で、糸満市の代表として優勝できて嬉しい。来年も盛り上げていきたい」と喜びを上原裕常市長に伝えました。

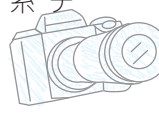


兼城中学校エコクラブ入賞

「第2回いい川・いい川づくりワークショップ」が9月21日、22日の2日間、国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都）で開催され全国から50の団体が参加。
兼中エコクラブは、報得川の汚染原因となっている家庭排水を改善するための取り組みを発表。最終審査まで残り、見事、入賞を果たしました。
メンバーは「今回学んだことを報得川に生かしていきたい」と笑顔で話していました。



糸満市敬老会



10月20日、サザンビーチホテル&リゾートで「平成21年度糸満市敬老会」が盛大に行われました。

敬老会は75歳以上の市民4,548人が参加対象で、その中には、トーカチ（88歳）を迎えた方が187人、カジマヤー（97歳）を迎えた方が31人、百歳以上は30人います。
大城宜四郎糸満市老人クラブ連合会会長は「このような素晴らしい会場で敬老会が開催され、糸満市発展の勢いを感じます」と、力強くあいさつしました。



長い歴史と伝統を誇る

新垣棒巻き

毎年旧暦八月十五夜に盛大に行われる「新垣棒巻き」。10月3日、新垣公民館前広場で、古式ゆかしい衣装に身を包んだ小学5年生から55歳までの区民が、銅鑼やホラ貝が鳴り響く中、勇壮かつ厳かな演武を繰り広げました。

本番迫る。



1・2・4 / 本番が近づくと演じる方も教える側も気合いが入ります。3 / 青年たちは行事を象徴するボーバタ（棒旗）、ギューバタ（芸能旗）の状態を確認。5 / 初参加の金城翔也君（真壁小5年・写真右）「初めて棒を持った時は重たかったけど練習するうちに軽くなってきた」と笑顔。

■棒術の伝来

与座岳の南麓に位置する新垣（あらかき）区。新垣ではかつてウシデークやムラシバイなどの諸行事が行われていましたが、現在は「棒巻き」「棒術」のみが区の伝統行事として残っています。新垣に棒術が伝わったのは西暦1300年頃といわれています。王府から地方の治安維持のため派遣した駐在武士が自分の手下として使う十人頭に棒での護身等を教えたのが始まりとされています。その後、十人頭が交代するたびに棒術者は増え、明治に入り王府とともに駐在武士がいなくなりますが、若者頭や経験者を集めて、村で棒術が披露されるようになったといえます。

■棒巻きの始まり

棒巻きは、明治10年（1877年）、小緑貝志の棒巻きが素晴らしいときいた若者数名が、現在の白梅の塔近くにあった南禅廣寺で奉納さ

れるのを高い木に登って見て取り、翌明治11年（1878年）に現在の形の棒巻きが行われるようになったといえます。これまで、新垣棒巻きの始まりについては諸説ありましたが、平成18年区はこれを解明するために歴史編集委員会を設置。約3年間の調査期間を経て明らかにしました。新垣の棒巻きは今年で132周年を迎えます。

■保存会の設置

戦後一時途絶えていた新垣の棒巻き。昭和61年6月、棒巻きを正しく継承・保存することを目的に「新垣棒巻き保存会」が結成され、以来、途絶えることなく今年で38回目を迎えました。平成12年には、これまでの活動実績が認められ沖縄県文化協会賞を受賞。地元小学校の文化祭や糸満ふろさと祭りへの出演など活躍の場を広げ、地域に根ざした伝統文化として高い評価を受けています。

長い歴史と 伝統を誇る

新垣棒巻き

四方巻き

古式ゆかしい衣装に身を包み、4人の巻き頭が、70人前後のヒョウ(兵)を従えて隊列を組み、東西四力所で長方形に折り返す巻き方から「四方巻き」という。



午後7時、会場には来賓や見物客が次々と集まり、ホラ貝の音を合図に、いよいよ本番が始まります。

「起(き)気(き)力(りき)」と書かれたボーバタ(棒旗)を先頭に、棒巻き集団が1列になってゆつくりと入場。頭にかぶと(飾冠)をかぶった4人の巻き頭に先導され、ヒョウ(兵)と呼ばれる集団が4列に分かれて巻く集団演武「四方巻き」が始まります。ホラ貝やカニ(銅鑼鐘)の音に合わせて隊列は次第にスピードを上げていきます。「エイ」という威勢のいい掛け声で氣勢を上げながら次々と隊列は変化を見せ、演武は個人棒術へと移ります。



個人棒術
喧嘩棒とも呼ばれるタンカー棒など、迫力ある演武を次々と披露。見物客から盛大な拍手が送られます。



演武が次々と披露され、演武が終了するたびに見物客から盛大な拍手が送られます。

すべての個人棒術が終了すると再び巻き始め、この頃には会場の盛り上がりも最高潮に達します。4人の巻き頭が中央で向き合い終礼。約1時間、すべての演武が終了します。

棒巻き集団は、東(アガリ)と西(イリ)に分かれ、東は「ムイ」と呼ばれる広場で謝名武士墓(新垣に棒術を教えたと伝わる武士)に向かって、無事、棒巻き、棒術が終了したことを報告するとともに、五穀豊穰を祈願します。西は、公民館南側でジーチヌウグワン(静め

の祈願)を行い、新垣棒巻き行事、全日程が終了します。長い歴史と伝統を誇る新垣棒巻き。戦後一時途絶えていた新垣棒巻きは、区民の熱意や努力が実を結び、現在のように見事復活を成し遂げ、子や孫に伝えられる伝統行事となっています。

イリファ(入羽)

演武を終了した棒巻き集団は、棒を高く突き合わせ、棒巻きの余韻を残しながら退場します。無事、演武を終えた青年たちの顔は達成感に満ち溢れています。

五穀豊穰、発展を願う

「ムイ」と呼ばれる広場で謝名武士墓に向かって無事、棒巻き・棒術が終了したことを報告し、五穀豊穰、新垣の発展を祈願します。



ウグワン(御願)

旧暦8月15日、午後3時。本番当日は、区長ほか、区の年配長老たちが公民館前広場に集まります。カミアサギ、トゥン(殿)、ヌルドウンチ、ジャナブシバカ(謝名武士墓)など区の重要拝所を巡りウグワンが行われ、棒巻きの安全を祈願します。各拝所では奉納棒も行われます。



新垣棒巻き保存会
会長 大城仁輝

無事、棒巻き行事を終え安堵の表情をみせる大城仁輝さん(68)。「新垣棒巻きは、心身の鍛錬、地域行事の継承、郷土愛の育成などのねらいがあります。これからも区の大きな伝統文化として大事にしながら継承発展させ、後継者育成に取り組んでいきたい」と話していました。



新型コロナウイルスの 予防接種について

平成21年10月19日から新型コロナウイルスの予防接種が始まりました。今回の新型コロナウイルスワクチンの接種については、**ワクチンの数が限られているため**、死亡や重症化のリスクが高い方、およびその治療に従事する者を優先順位に従って希望者に対して接種します。

11月16日からは、妊婦と基礎疾患（最優先）の方の接種が始まり、順次、接種スケジュールに従って進められることとなります。なお、このスケジュールは、2回接種を仮定した場合のものであるため、実際にはワクチンの生産量と接種者数の増減によって前倒しになる可能性もありますので、今後の情報に注意ください。

1. 優先接種対象者及び接種スケジュール

接種対象者	10月	11月	12月	22年1月	2月	3月
医療従事者						
妊 婦						
基礎疾患（最優先）						
基礎疾患（その他）						
幼児（1歳～就学前）						
小学校低学年						
1歳未満児等の保護者						
小学校高学年						
中学生、高校生、高齢者						

2. 接種方法

指定医療病院での、個別接種になります。接種希望者は必ず前もって医療機関に予約をして接種してください。新型コロナウイルスの接種は、基本的に2回接種となりますが、1回でも有効であるため、2回接種するかは、1回目接種する時に医師と相談してください。

3. 接種場所

国と委託契約した医療機関で接種できます。医療機関については、決定したいチラシ等でお知らせします。

4. 接種料金

初回接種 3,600円 2回目接種 2,550円 合計 6,150円

- ※ ただし2回目接種を別の医療機関で受ける場合は、3,600円となり、合計7,200円となります。
- ※ 生活保護世帯や市民税非課税世帯は、自己負担額軽減の補助があります。（対象者が自己負担した場合、領収書は還付する時に必要となりますので、保管しておいてください。）



5. 接種する際の必要書類

1) 妊婦	「母子健康手帳」
2) 基礎疾患を有する者	「優先接種対象者証明書」（医療機関の主治医が発行）
3) 1歳から小学校3年生	「母子健康手帳」または「各種健康保険被保険者証」等
4) 1歳未満の小児の保護者	「母子健康手帳」または「各種健康保険被保険者証」等
5) 優先接種対象者の内、身体上の理由で予防接種できない者の保護者等	「優先接種対象者証明書」および「各種健康保険被保険者証」
6) 小学校4年生から高校生に相当する年齢の者	「各種健康保険被保険者証」または「学生証」等
7) 65歳以上の者	「各種健康保険被保険者証」または「運転免許証」等

- ※ 優先接種対象者のうち、生活保護または市民税非課税世帯の者は、市役所発行の生活保護証明書または非課税世帯の証明書が必要です。
- ※ 詳しくは広報誌11月号の折り込みチラシをご覧ください。



■お問い合わせ
健康推進課 ☎840-8126

健康推進課からのお知らせ

- ### 特定健診、各種がん検診（最終）のお知らせ
- 特定健診・各種がん検診の最後の集団健診が実施されますので、まだ受診していない方はぜひ受診しましょう。詳しくは、広報誌今月号への折り込みチラシをご覧ください。当日は市議会議員選挙がありますので、日程の調整にご注意ください。
- 日時 11月15日（日）8時30分～10時30分受付
- 場所 農村環境改善センター（字照屋1221の1）
- 検査内容等
- 特定健診（血液尿検査等）
◇対象 40～74歳の国保加入者
 - ◇料金 無料
 - 健康診査（血液尿検査等）
◇対象 40～74歳の国保加入者
 - ◇料金 無料
- ### 高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ
- 日時 11月1日～2月28日
- ※実施期間外で接種すると全額自己負担になります。
- 対象者
- ①糸満市在住で満65歳以上の方
 - ②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、免疫不全などの身体障害者福祉手帳を持っている方（身体障害者手帳1級程度）
 - ③実施期間内に満65歳に達する方は必ず誕生日を過ぎてから接種してください。
- 接種場所
- ①沖縄県医師会加盟の各病院
 - ②市内指定病院
 - ③その他、本市と契約している病院、施設等
- 接種料金 1,000円（生活保護を受けている方は無料）
- その他 接種の時には、予防接種券を持参ください。

- ### 赤ちゃん教室のお知らせ
- 育児で困っていることや楽しさを他のお母さんと保健師と一緒に話してみませんか。保育士による赤ちゃんのからだ遊びもあります。
- 日時 11月25日（水）13時30分～16時
- 場所 子育て支援センターぬくぬく（座波保育所隣）
- 対象 生後2～5ヶ月児の親子
- 内容 体重測定、育児相談、予防接種相談、赤ちゃんとお遊ぼう
- ※母子健康手帳をお持ちください（当日の体重を記入します）
- ### 在宅助産師の募集
- 資格 助産師の免許所持者で特に医療機関等に勤務していない方で概ね50歳くらいまでの方
- 仕事の内容 「こころにちは赤ちゃん事業」での第1子訪問。月20件くらいの訪問予定。※報償費等の詳細については健康推進課までお問い合わせください。
- ### ストレッチ教室のお知らせ
- ケガの予防・疲労回復の効果がああるストレッチ。「運動を始めようかな」「膝が痛くて強い運動はできない」という方へおすすめです。
- 日時 11月16日（月）16時30分～18時
- 場所 市役所水道部2階（旧レストラン跡）※要予約（定員20名）

子育て支援デーの開催

- 保育所では本年度より入所していない親子に保育所で遊ぶ場と機会を提供し保護者の子育て支援を行います。活動日時・内容を確認の上、直接下記の実施保育所まで申し込んでください。
- ★実施日 毎週水曜日 10時～12時
- ★内容 保育参加・給食体験（希望者のみ。ただし、250円の実費がでます）子育て相談
- ★申込方法 毎週月曜日10時～17時 実施保育所に直接申し込む
- ★実施保育所
- 糸満保育所 992-2043
 - 座波保育所 994-7914
 - 真壁保育所 997-2833
 - 米須保育所 997-3456
 - 喜屋武保育所 997-3663

糸満市ファミリー・サポート・センター会員募集 ＝随時会員を受け付けています＝

ファミリー・サポート・センターは、仕事と育児の両立を支援し子育てしやすい環境づくりを行うことを目的に「援助を受けたい人」「応援をしたい人」「両方やりたい人」が会員となって、地域で相互援助活動を通じた有償のファミリー・サポートを行う事業です。

■相互援助とは ①保育所、幼稚園、小学校の始業の時刻前、又は終業の時刻後に対象児童を預かること ②保育所等（幼稚園・小学校）への対象児童を送迎すること ③その他センターが必要と認めること（冠婚葬祭、保護者の病気、急用など）

□おねがい会員 育児の援助を受けたい市在住・在勤の人（対象児童：保育所・幼稚園・小学生までの育児中の人）

□まかせて会員 子育て経験のある人、又は保育士の資格のある人で育児の援助をしたい人

□どっちも会員 “おねがい”・“まかせて”会員の要件を満たしたいいずれにも登録した人

■詳細は、お問い合わせください（月～金）9：30～17：30
糸満市ファミリー・サポート・センター（西崎太陽児童センター内）☎992-4228



はかり（計量器）定期検査のお知らせ

計量法の規定により、「はかり」の定期検査を行いますので、所定の日時に検査を受けてください。検査を受けない「はかり」を取引や証明に使用することは、計量法違反行為となり罰金に処せられます。

検査を受けるはかり

1. 取引や証明に使用している「はかり」のすべてが、検査の対象となります。

■ 検査の対象となるはかり

- ①商店・露店・行商などで商品の売買に使用するはかり
- ②病院・薬局等で使用している調剤用のはかり
- ③病院・学校・保健所・幼稚園・認可保育所等で使用している身体検査用のはかり（体重計）
- ④運送業者等が貨物の運賃の算出などに使用するはかり
- ⑤農業・漁業などに従事するものが、農産物・水産物などの売買・出荷のために使用するはかり
- ⑥工場・事業場等の原材料の購入・製品の販売・出荷のために使用するはかり
- ⑦公共機関への報告又は公共機関が行なう計量で、統計の公表などを目的として使用するはかり

■ 除かれるはかり

- ①事業場等で計量管理・原料の調合に使用するはかり
- ②郵便物の試しはかりとして使用されるはかり
- ③農家で肥料配合用の試しはかりとして使用するはかり
- ④風呂屋に備えつけられているはかり
- ⑤飲食店等で調配合用に使用するはかり
- ⑥家庭で使用する体重計等

2. はかりと組んで使用する分銅・おもり類は一緒に持参してください。
3. 新規に購入した場合は、下記までご連絡ください。

用意するもの

1. 検査手数料として、受検器物相当額の沖縄県収入証紙又は現金を用意してください。

注意すること

1. はかりを会場に持ち込む場合には、
 - (1) 運搬は、ストッパーをして持ち込んでください。
 - (2) はかりは、汚れを良く落としてきてください。
 - (3) 200kgを超えるはかりは、計量検定所（電話889-2775）に連絡し、日程調整のうえ検査を受けてください。
2. 取引・証明に使用する「はかり」は、必ず検定証印又は基準適合証印のあるものを使用してください。

3. 計量士による代検査を受けた者は、定期検査が免除されます。

定期検査日時場所

※ただし、昼12時から午後1時までを除く
南区公民館 12月1日（火）午前10時から午後3時まで
真壁公民館 12月2日（水）午前10時から午後3時まで
糸満市中央市場 12月10日（木）午前10時から午後3時まで

お問い合わせ

沖縄県計量検定所 ☎ 889 - 2775
糸満市役所市民生活課 ☎ 840 - 8123

作業内容 無脱葉のさとうきびを刈り倒し、400～500kgを山積みする（かつぎ出し作業はありません）。

報酬 出来高払いで、1トン当たり5,350円（税込）を10日単位で支払う。

募集内容 男女問わず収穫作業に意欲のある方（未経験者は指導します）作業場所は南部地区管内です。

問い合わせ JAおきなわさとうきび振興部南部地区対策室 ☎ 840・7473

園芸講習会参加募集
農政課 ☎ 840・8134

日時 1回目 11月17日（火）
2回目 11月30日（月）
10時～11時30分

場所 ファーマーズマーケット
いとまん（園芸コーナー）
内容 土作り～種まき（花）
育成管理等

受講者数 20名
申し込み期限 11月16日（月）
17時まで

消火器の事故が発生しました！

平成21年9月15日
大阪市内の駐車場において、放置されていた消火器が破裂し、男児が負傷する事故が発生しました。また、福岡県内でも同様の事故が発生しています。

事故防止のため、腐食や変形等のある消火器は絶対に使用しないでください。また、廃棄する際は、購入先又は販売店等に依頼してください。

糸満市内の消火器廃棄処理業者

植竹防災 ☎ 994-5697
光建（株） ☎ 994-7359
三清土建（有） ☎ 994-6375
西崎興業（株） ☎ 994-4828

問い合わせ

消防本部予防係 ☎ 992-3661

ボランティア清掃について
建設課 ☎ 840・8138

日時 11月14日（土）
集合時間 午前9時、西崎球場
西側駐車場に集合
作業内容 午前中の作業で空き缶、ゴミ拾いなど。
※清掃用具は市で準備します。

普通救命講習Ⅰの開催について
救急救助係 ☎ 992・3661

消防本部では、市民への応急手当て（除細動器（AED）を

用地補償業務嘱託員の募集
都市計画課 ☎ 840・8141

募集人員 1名
業務内容 用地交渉・用地境界
立会い・用地嘱託登記・工事
積算業務等

報酬 月額171,000円
資格 2級土木施工管理技士・

応募方法 履歴書に写真を添えて提出
応募期間 11月27日まで

農業者年金に加入しましょう
糸満市農業委員会 ☎ 840・8150

しっかりと積み立て、がっちりサポート！安心で豊かな老後を！
農業者年金の特徴

- ①農業に従事されている方は、誰でも加入できます。
- ②農業者年金は終身年金で80歳までの保障つきです。
- ③公的年金ならではの税制上の優遇措置が用意されています。
- ④将来の年金額は、運用成績によって変わります。
- ⑤保険料補助の対象は、一定の要件を備えた担い手です。

※加入申し込み、問い合わせは、

さとうきび収穫作業員募集について
農政課 ☎ 840・8134

作業期間 12月下旬～平成22年3月中旬（製糖終了まで）

日時 12月4日（金）10時～16時
場所 糸満市役所 3階会議室

平成21年9月1日～12月31日を「多重債務者相談強化キャンペーン2009」とし、弁護士・司法書士が無料で多重債務に関する相談に応じます。
臨床心理士・精神保健福祉士・保健師等によるこころの健康相談会も同時に開催します。

「勤労感謝の日」のごみ収集は休みです

11月23日（月）勤労感謝の日は、ごみ収集はお休みです。市民の皆さまのご協力をお願いします。
問い合わせ 生活環境課 ☎ 840-8124

生活保護就労支援嘱託員募集
社会福祉課 ☎ 840・8130

報酬 月額150,000円
（社会保険・雇用保険・有給休暇有）

応募資格 生活保護等事務1年以上経験者・パソコン表計算できる方

応募方法 履歴書に写真を添えて提出
応募期間 11月27日まで

勤務時間 月々金 9時～16時
応募方法 履歴書に上記資格の写しを添えて提出
応募期間 11月10日～11月30日

多重債務・こころの健康無料相談会（事前予約優先）
県民生活センター ☎ 863・9214

平成21年9月1日～12月31日を「多重債務者相談強化キャンペーン2009」とし、弁護士・司法書士が無料で多重債務に関する相談に応じます。
臨床心理士・精神保健福祉士・保健師等によるこころの健康相談会も同時に開催します。

農業委員会又はお近くのJAまで。
JAおきなわ糸満支店 ☎ 992・1313

お知らせ



CONTENTS

お知らせ	P16
催し・講座	P18
子育て	P19
国民健康保険	P20
相談	P22

糸満市の火災・救急

災害種別	件数	前年比
9月の火災	3(19)	+12
9月の救急	200(1686)	-67

平成21年9月末日現在
（ ）内は平成21年累計

ラジオ広報 FMたまん

糸満市役所だより

月～金 ①7時45分～7時50分
②12時55分～13時
③17時55分～18時
土・日 ④12時55分～13時

ラジオ回覧板

毎週月～金 12時～12時50分

糸満市の人口

世帯数	21,756 (+10)
男	29,386 (+22)
女	29,094 (+7)
総人口	58,480 (+29)
外国人登録者	168 (0)

平成21年9月末現在

総面積 46.63km²
平成18年10月1日現在

※詳細はお問い合わせください。
問い合わせ 南部広域市町村圏
事務組合 ☎ 963・8213

赤い羽根共同募金チャリテ
ィー上映会「さんかく山の
マジルー 真夏の夜の夢」
市社会福祉協議会 ☎ 994・0563

日時 11月28日(土) 14時・17
時 2回上映
場所 糸満市社会福祉センタ
ー前売券 大人1,100円
小中学生800円
発売場所 市社会福祉協議会

西崎太陽児童センター
☎ 992・4228

■ シュシュツクリ オリジナル
「シュシュ」でかわいくなろう
日時 11月14日(土) 10時〜12時
募集人数 10人(4年生以上)
参加費 100円

■ 読み聞かせ会 光洋小学校読
み聞かせ会のお母さん達によ
る楽しいお話が聞けるよ
日時 11月28日(土) 無料

子育て支援センターぬくぬく
☎ 852・3633

11月の育児講座
①アロマでクリーム作り・11月11
日 ②手作りおもちゃ・11月18
日 ③手作りおやつ・11月25日
※毎週水曜日の午前中。予約が
必要です

「日本年金機構」が平成22年
1月1日からスタート!
沖縄社会保険事務局 ☎ 941・0734

社会保険庁が廃止され、新た
に「日本年金機構」がスタート
します。
それに伴い、現在ある社会保
険事務所は新たに「年金事務
所」と名称が変わりますが、年
金相談などの窓口として引き続
きご利用いただけます。また、
「年金事務所」の所在地に変更
はありません。
「日本年金機構」の設立に伴い、
国民の皆様は何らかの手続きを
していただくことは一切ござい
ませんので、ご安心ください。

ビーチ指定管理者募集を開
始しました
海人課 ☎ 840・8247

施設名 糸満漁港ふれあいビ
ーチ(美タビーチ)
募集要項配布
10月19日〜11月13日
申請書受付期間
11月2日〜11月16日

■ 催し・講座

有機農法による家庭菜園教室
糸満観光農園 ☎ 997・2793

日時 11月21日(土) 10時〜11
時30分

子育てひろば(10時〜12時)
米須公民館 第1・3火曜日
大川公民館 第2・4火曜日
潮平宮高層住宅集会所
毎週木曜日

かりゆし健康クラブから
のお知らせ
3B体操・午後の健康体
操スタート!
かりゆし健康クラブは、
午前の健康体操を中心に行
っていましたが、午後の体
操も開始することになりま
した。3B体操とは、3つ
の道具(ベル・ベルダー・
ポール)を使用し、音楽に
合わせて楽しく体操します。
興味のある方は、お気軽に
ご連絡ください。
対象者 市内在住の65歳以
上の方
実施曜日 毎週火・金曜日
実施時間及び内容
午前(9時30分〜11時30
分) 健康体操・第1と第
3金曜日は3B体操
午後(13時〜15時) 金曜
日のみ実施
場所 糸満市社会福祉セン
ター(大ホール)
連絡先
糸満市社会福祉協議会
☎ 994・0563

場所 糸満観光農園ガラス館
募集人員 20名程度
受講料 1,000円
内容 レタス・キャベツの作り方

中央公民館講座
☎ 992・2869

■ 親子自然観察
日時 11月28日(土) 9時〜12時
場所 大度、米須、豊見城地内
対象 小中学生親子(子ども2
人まで) 定員25名
受講料(保険料1人200円)

■ 子ども料理
日時 12月5日(土)
場所 米須公民館
定員 20名(親子)
材料費(実費)

第2回図書館講演会
中央図書館 ☎ 995・3746

演題
「子どもたちの幸せについて」
〜フィンランドの学力世界一
に学ぶ〜 ※入場無料
日時 11月28日(土) 15時〜17時
場所 中央図書館2階集会所
講師 森田弘美氏
(元ラジオ沖縄アナウンサー)

NPO養成講座の開催について
政策推進室 ☎ 840・8122

延期となっていましたNPO
養成講座の開催が次の日程のと
おり決まりました。NPO団体

■お問い合わせ
糸満市選挙管理委員会
☎ 840-8146

糸満市議会議員選挙

投票日 11月15日(日)

投票時間 午前7時〜午後8時まで

の設立やその活動に興味のある
方は是非受講ください。
日時 11月7日(土)〜11月8
日(日) 両日とも9時30分〜
16時30分
場所 市農村環境改善センタ
ー

花の名所づくり市民植樹際
政策推進室 ☎ 840・8122

糸満市では、子や孫に誇れるま
ちづくりの一環として、花の名
所づくりの取り組みを始めまし
た。次のとおり、自治会、各種団
体、市民の参加を募っておりま
す。参加希望者は政策推進室ま
でお申し込みください。
日時 11月29日(日) 10時開会
(12時終了予定)
場所 字真壁 真壁公園(通称
寺山公園)
植える木
ヒカンザクラ100本
参加者の服装 軽装、運動靴

市民提案型まちづくり事業補助
金の交付団体の決定について
広報いとまん6月号で募集しました
「市民提案型まちづくり事業補助
金」の交付団体について、審査の結果、
下記の3団体に決定しましたのでお
知らせします。
交付対象団体 兼城ハイツ自治会・
西川町自治会・わくわく会
問い合わせ 政策推進室 ☎ 840-8122

■期日前投票
投票日当日に仕事や用務等で
投票所へ行くことができない人
は事前に「期日前(きじつぜ
ん)投票」ができます。
期間 11月9日(月)〜11月14日
(土)
時間 毎日午前8時30分〜午後
8時まで
場所 糸満市役所2階 市民ギ
ャラリー内

■投票のできる人
今回の糸満市議会議員選挙で
投票できる人は、平成元年11月
16日迄に生まれた人で、平成21
年8月7日以前から糸満市に住
んでいて、引き続き糸満市の住
民基本台帳に登録されている人
です(他市町村からの転入者は
平成21年8月7日迄に転入届を
した人で、引き続き11月15日ま
で住んでいる人となっています)。
なお、平成21年10月19日まで
に市内転居した方については、
新しい住所で登録されますがそ
の後に転居届をした方について
は、異動前の住所に登録されて
いるので前住所地の投票所で投
票することになります。

■即日開票
開票は、投票日当日の11月15
日(日)、午後9時から西崎総
合体育館で行われます。

糸満市・新居浜市平和交流コ
ンサート
秘書企画課 ☎ 840・8183

沖縄戦の実情を歌った「さと
うきび畑」の出生の地である糸
満市との平和交流コンサートを
開催します。多くの人々の平和
の架け橋になるようにとの思い
が込められています。心にしみ
る歌、感動、平和を考える一日に
してみませんか。
日時 11月22日(日) 14時開演
場所 沖縄平和祈念堂
出演者 新居浜市民合唱団・い
とまん合唱団ピースレインボ
ー・女声合唱団「コール・リ
リー」
問い合わせ 糸満市合唱サーク
ル世話係 ☎ 840・8118

第15回「視覚障害者マラソ
ン沖縄大会」参加選手募集
期日 1月31日(日) 10時〜
場所 玉城少年自然の家及び周
辺道路
種目 マラソンの部10km、5km、
3km、1.5km・ウォークの部5
km、3km(一部種目でアイマ
スク体験ランのエントリー可能)
参加資格 健康であればどなた
でも参加できます
参加料 16歳以上 10000円
中学生以下5000円
募集期間 10月26日〜12月11日
※土日祝祭日を除く



国民健康保険課からのお知らせ

出産費用の直接支払制度に伴う出産育児一時金の差額申請について

10月1日より、出産の退院時等、妊婦等が多額の現金を用意する必要がないよう、出産費用の直接支払制度が開始されました。

直接支払制度を希望する者は、出産育児一時金の支給額が出産費用より多い場合に限り差額分を国民健康保険課窓口に申請することになります。

国民健康保険税の納付による被保険者資格証明書から被保険者証への切替と新型インフルエンザに係る発熱外来の受診時における資格証明書の一部負担金について

現在、お持ちの被保険者資格証明書については、病院等の受診時には全額（10割）支払うことになり、保険税の滞納がなくなったのち、一部負担金以外の額が払い戻されることとなります。

つきましては、早めに糸満市役所国民健康保険課窓口にていただき、保険税の滞納分の納付及び納税相談のうえ、被保険者証への切替をしてくださるようお願いいたします。



ただし、新型インフルエンザに係る発熱外来の受診時における資格証明書の取扱いは、感染拡大を防止するため、被保険者証と同様に一部負担金のみで受診できます。

国民健康保険税納付は納期限内に納めましょう。

収納率の向上の推進と納税者の利便性を図るため、毎月第4日曜日に国民健康保険税の納付相談窓口を開設します。

■今月開設日 11月22日（日）13時～17時まで。

■場所 国民健康保険課保険税係8番窓口（正面玄関入口は閉まっているので庁舎西側の通用口からお入りください）。

国保に加入するとき・脱退するとき

国保に加入または脱退する場合は、14日以内に国民健康保険課の窓口で手続きを行ってください。届出が遅れると、次のようなトラブルが起こることがありますので、早めの手続きをお願いします。

■国保に加入するとき

- ・職場の健康保険などをやめたとき（退職日の翌日）
- ・他の市町村から転入した日
- ・子供が生まれた日
- ・生活保護を受けなくなった日
- ※国保に加入する届出が遅れると、保険証がないので、医療費は全額自己負担になります。資格ができた月（退職した月など）まで遡って保険税を納めてもらいます。

■国保を脱退するとき

・職場の健康保険などに加入し

た日の翌日

・他の市町村へ転出した日

・死亡した日の翌日

・生活保護を受け始めた日

※国保を脱退する届出が遅れると、資格がなくなつたあとで、うっかり国保の保険証を使って診療を受けた場合、国保が負担した医療費を返してもらいます。新たに加入した会社の健康保険などと国保の両方に保険料を二重で納めてしまうことがあります。

国保税の減免制度について

次の要件を満たしている方につきましては、国保窓口にて申請後、審査により国民健康保険税の「所得割額」「資産割額」が一部もしくは全額免除される場合があります。

■要件

- (1) 解雇（リストラ）により失業し、現在も無職である
 - ・ ・ ・ ①②③④（期間社員については、期間満了前に解雇になつた方）
 - (2) 倒産等により失業若しくは廃業となり、現在も無職である方
 - ・ ・ ・ ①②③⑤
- 手続きに必要なもの
- ① 国民健康保険被保険者証または、H21年度納税通知書。
 - ② 認め印。
 - ③ 国保加入世帯員全員の平成21年中（1月～申請前月まで）

児童扶養手当の現況届未提出者へ

児童扶養手当を受給している方は、受給資格確認のため「現況届」の提出が必要ですが、まだ提出していない方がいます。提出がない場合、8月分以降の手当が受給できなくなりますので次の期日までに提出するようお知らせします。

■提出期日 11月13日（金）

■提出場所 児童家庭課窓口

母子（寡婦）福祉資金貸付について

■修学資金

内容 高校、大学、高等専門学校に係る授業料・書籍代等に必要資金

申請受付期間 随時

■就学支度資金

内容 就学するために必要な支度資金

申請受付期間 平成22年3月31日

■その他貸付の種類

技能取得・修業・生活・就職支度・事業開始・事業継続・転宅・住宅・医療介護・結婚貸付を希望される方は事前にご相談ください。

※貸付基準の確認、必要書類の提出後、申請から交付まで2～3ヶ月程かかりますのでご了承ください。

■お問い合わせ 沖縄県南部福祉保健所 ☎ 889・6364



児童家庭課からのお知らせ

平成22年度公立・法人保育所（園）の入所申し込みが始まります。

平成22年度（平成22年4月から）の公立・法人保育所（園）への入所申込み受付を次のとおり行います。ご希望の方は関係書類を添えて申し込んでください。

■対象児童 市内に在住（転入予定も含む）する0歳から5歳までの乳幼児で、両親及び世帯員が次のいずれかの理由により家庭で保育できない事情のある者

◇住居の外で仕事をしている。

◇住居の中で日常の家事以外の仕事をしている。

◇妊娠中であるか、又は産後間がない。

◇病気や心身に障害等がある。

◇長期にわたる病人や心身に障害のある同居親族を常時介護している。

◇災害や風水害、地震等でその家屋を消失又は破損したため、復旧を必要としている。

◇求職中又は就職予定である。

◇市長が認める右記の事情に類する状態にある。

■申込書配布 12月1日（火）から児童家庭課保育係にて配布（市ホームページからダウンロードできます）。

■申込受付 平成22年1月10日（日）9時～12時、13時30分～17時まで

■受付場所 市役所2階市民ギャラリー

※都合により申込受付日に来られない方は平成22年1月15日までに市児童家庭課窓口で受付してください（受付時間9時～12時、13時～17時15分）

※受付期間（平成22年1月15日まで）をすぎた申込は、平成22年4月には入所できません。

※平成21年度に申込され、平成22年4月以降の入所を希望される場合は、再度、平成22年度入所申込が必要となります。

※書類不備の場合は受付できませんので、早めに申し込みましょう。

の収入額がわかる書類。

- ・源泉徴収票（平成21年分）
- ・給与支払証明書（様式の指定あり）
- ④失業（解雇：リストラ）による場合。
- ・雇用保険受給資格者証または雇用保険被保険者離職証明書（退職理由確認の為）
- ⑤倒産・廃業による場合。
- ・税務署に提出する廃業届または倒産手続きの申立ての書類等

※世帯の状況により、その他の提出書類が必要になる場合がありますのでお問い合わせください。

■減免の相談及び申請期限 平成21年11月9日（月）～平成21年12月28日（月）まで

■11月は国保事業安定化推進月間 沖縄県では11月を「国保事業安定化推進月間」と定めて各種広報事業を展開しています

■平成21年度キャッチフレーズ 『健康づくりで医療費削減みんなで築こう長寿県』『皆で受けよう特定健診あなたの健康を支えます』『ジュネリックあなたの家計のお助けカード』

国保は、加入者が収入に応じて保険税を出し合い医療費を支出する相互扶助の制度です。国保税、医療費及び健康づくりについて考えてみましょう。

今日の表紙

真栄里大綱引き

字真栄里最大の伝統行事「真栄里大綱引き」が10月4日、同区のメーチミ広場で行われました。ドラ・ホラが鳴り響く中、綱引きを主体にガーエー・棒術などが行われ、住民が一体となった迫力ある伝統の綱引きが今年も盛大に行われました。

編集後記

今月29日に糸満観光農園で開催される糸満ワインカップパークゴルフ大会（詳細は↓に記載）。昨年は30位の飛び賞で島バナナをゲット。賞品もユニークで楽しめる大会です。今年も友人数名でエントリーする予定。ベテランの先輩方には、なかなか勝てませんが、昨年の成績は上回りたいですね。結果は来月号で！（くだ）

豪から帰沖した友人へのサプライズパーティーを企画。「たこわさ」を探し求め向かう途中、オイル漏れ、バッテリー切れ、ファンベルト切れ気味で車停止。動揺してケータイはトイレにポチャン…挙句に「しそにんにく」も床に落とし、私が1番驚きました。（あいみ）

自治体協議会

3-C 会議室
11月20日
12月7日

第7回糸満ワインカップパークゴルフ大会

日時 11月29日（日）9時30分 スタート
場所 糸満観光農園パークゴルフ場
参加費 一人1,500円（プレー代・食事代・商品含む）
締め切り 11月23日 ※約80名で締め切り
申し込み・問い合わせ
糸満観光農園 ☎ 852-4495

市民相談 市民生活に関する相談に市民相談員が応じます

日時：毎週月・火・水・木 9時～14時
場所：市民生活課
TEL：840－8123（※祝日は休み）

無料法律相談 弁護士による法律相談

日時：毎月第2・4水曜日 13時30分～15時30分
定員：相談日の前日の9時から先着5名
場所：市民生活課（相談室） TEL：840－8123

行政相談 役所の仕事に関する苦情や意見など

日時：毎月第1・2・3火曜日 14時～16時 場所：市民生活課相談室
TEL：840-8123 ※上記日程で難しい方は行政相談員と調整してください。
行政相談員：金城栄子 994-5978 酒屋祐定 997-3117 國恒子 994-6117

人権相談 親子・夫婦・扶養・相続・いじめ等

那覇地方事務局 人権擁護課 TEL：854-1215
人権擁護委員：大城美根子 994-7076 伊敷康子 994-2208 大城正清 997-2873
宮城美恵子 994-5708 上原研治 992-2941 久保田暁 997-4919 徳本勲 994-4696

健康相談（予約制） 健康についての悩みはこちらまで

日時：第1・3週水曜日「栄養に関する相談」9時～12時
第2・4週水曜日「高血圧、糖尿病、肥満など生活習慣病、市民健診結果についてのアドバイスなど」9時～12時
場所：健康推進課 TEL：840-8126

ふれあい福祉相談

日時：毎週月曜日～金曜日 13時30分～17時
場所：社会福祉センター（ふれあい福祉相談室）
TEL：994－0563（内15）／ 852－3000（専用）

障害者相談 県から委託を受けた方々です

身体障害者相談員 櫻木かほる（自）992－2723（職）995－0789
豊平朝清 992－4741

知的障害者相談員 栄盛庄美（自）997-2119

高齢者相談 在宅介護等に関して総合的に応じます

日時：毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時
場所：糸満市地域包括支援センター
TEL：地域包括支援課 840-8114

障害者（児）相談 生活・就労等に関する相談や支援

日時：毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時30分
場所：市障害者支援センター陽だまり
TEL：840－8468

子育て相談

日時：毎週火曜日～土曜日 10時～17時
場所：市青少年センター（がじゅまる児童センター内）
TEL：995－1957（gajimaru@southernxn.ne.jp）

女性相談所

日時：平日 8時30分～17時30分 / 土・日・祝祭日 10時～17時
場所：沖縄女性相談所 TEL：854－1172

各種相談

中央図書館

みなよむ ☎ 995-3746

○休館日

11/2・3・9・13・
16・23・24・30

○おはなし会

日時 11/14（土）・28日（土）
15時～

場所 おはなしのへや
～絵本と紙芝居の読み聞かせ～

○上映会

日時 11/15（日）14時～
場所 2階集会室
アニメ「七五三と子どもたち」
※入場無料です。

移動図書館 くろしお号

※悪天候時は運休。（ ）内は滞在時間

A 11/18 12/2

高嶺小学校 10:20(20分)
がじゅまる児童センター 16:10(30分)
与座区民館 17:00(30分)

B 11/21 12/5

兼城M77集会所 14:00(30分)
潮平北側広場 14:40(30分)
阿波根宿舎 15:20(30分)

C 11/12 11/26

米須小学校 13:30(30分)

D 11/11 11/25 12/9

喜屋武小学校 13:20(40分)
さつきの城自治会館 16:10(30分)
米須団地 17:00(30分)

E 11/14 11/28

賀数公民館 10:00(30分)
おおたばる（賀数宿舎）10:40(40分)
航空局糸満宿舎 14:00(30分)
願寿館 14:40(30分)
西崎1丁目集会所 15:20(30分)

F 11/22

西崎さくら公園 10:40(40分)
パークタウン自治会館 14:00(30分)
潮平高層住宅 14:40(30分)
雇用促進住宅 15:20(30分)

G 11/19 12/3

真壁小学校 13:25(40分)

H 11/10 12/1

兼城小学校 13:30(20分)

おきなわアジェンダ21

ゴミゼロをめざした環境展です！
場内へのゴミの持ち込みはご遠慮下さい

県民環境フェア
in いとまん

平成21年
11月29日(日)

平成 21 年

11月29日(日)

9:00 ~ 17:30

会場：道の駅 いとまん



進めようエコライフ！

守ろういとまんの 海幸・陸幸

うみさち

おかさち



鼙神太鼓

主催：県民環境フェアinいとまん実行委員会 おきなわアジェンダ21県民会議

共催：沖縄県 糸満市 道の駅いとまん施設管理組合 気候アクションセンターおきなわ(沖縄県地球温暖化防止活動推進センター)

[illegible][illegible]

お問い合わせ おきなわアジェンダ21県民会議事務局 TEL: 098-945-2686 または 糸満市市民部生活環境課 TEL: 098-840-8124